

歯と口の健康

評価	◎：計画どおりかそれ以上の取組ができた	1
	○：概ね計画した取組ができた	13
	△：計画した取組には不十分	1
	×：計画した取組ができなかった	0

方向性	A：拡充	0
	B：継続	15
	C：見直し	0
	D：廃止	0

行政の取り組み①	むし歯や歯周病、オーラルフレイルの予防の知識普及を図るとともに、歯科医師と連携し、歯科保健事業の充実を図ります。
----------	--

課名		長寿介護課						
1	取組内容・方針	歯科医師や歯科衛生士等と連携し、歯や口に関する予防の知識が普及するよう、また、実践していけるよう、高齢者を対象とした講座を開催します。						
	指標	「口」をテーマにしたフレイル予防教室の実施回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	1回	1回	1回	1回	1回	1回
実績		3回	1回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	地域サロンにおいて、歯科衛生士によるオーラルフレイル予防についての健康教室を6回実施しました。 出前行政講座や介護予防教室を83回、延1,118人に対し開催しました。その中で高齢者の医療と介護予防の一体的実施事業で作成したチラシを配布し、口の不安や予防法等の内容を含む菊川市の高齢者の健康課題の啓発や講話を行いました。 また、歯科衛生士を講師とし「口」をテーマとしたフレイル予防教室を2月に開催し22人が参加しました。	オーラルフレイルについては、運動による介護予防に比べ地域活動や市民の意識が低いと感じます。市民の関心が高い運動をテーマとした介護予防の講座の中でも口の健康についての知識を普及し、市民の関心を高めるよう取り組んでいく必要があります。			次年度以降も引き続き、出前行政講座や介護予防教室等での周知啓発のほか、歯科衛生士等の専門職と連携し、地域サロンでの健康教室やフレイル予防教室を開催していきます。			

課名		健康づくり課						
2	取組内容・方針	小笠掛川歯科医師会に委託し、歯周病検診及び受診者への歯科指導を実施します。						
	指標	歯周病検診受診率						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	5%以上	5%以上	6%以上	6%以上	7%以上	7%以上
実績		6.2%	3.5%					
評価		-	△					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	6月～10月に歯周病検診を実施し、受診率は3.5%でした。	令和6年度から、満20歳、30歳が対象者として追加されましたが受診者が少なく、40歳以降の対象者も昨年度より受診者数が減少していました。歯周病がどんなものかわからない、という声もあり啓発内容の検討や検診の受診方法をわかりやすく周知していく必要があります。			対象者全員に歯周病や口腔に関する啓発内容が掲載されたハガキを送付し、わかりやすい情報提供に努めています。			

行政の取り組み②	学校や地域、企業・事業所と協力して、ライフステージに応じた歯科保健対策を推進します。
----------	--

課名		学校教育課						
1	取組内容・方針	菊川市内12校で年度当初の歯科検診や就学時健診、また、学級活動や保健の授業を通して、子供たちの歯と口の健康への関心を高めます。						
	指標	歯と口の健康への関心を高めるための指導を行った学校数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	12校	12校	12校	12校	12校	12校
実績		12校	12校					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	菊川市内12校で年度当初の歯科検診や就学時健診、また、学級活動や保健の授業を通して、子どもたちの歯と口の健康への関心を高めました。	歯科検診や就学時健診、また、学級活動や保健の授業を通して、子供たちの歯と口の健康への関心を高めることができました			今後も、学校の教育課程などを通して、児童生徒の健康教育を推進していきます。			

課名		子育て応援課						
2	取組内容・方針	小学生対象としたフッ素塗布事業を実施し、歯科保健対策を推進します。						
	指標	小学生を対象としたフッ素塗布事業の実施回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	8回	6回	6回	6回	6回	6回
実績		6回	8回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	学校を通し希望調査を実施し、1回目を6月から7月に4回、2回目を11月から12月に4回行いました。合計1,498人が利用し、同時に啓発資料も配布しました。	計画通りに実施ができました。学童フッ素塗布の利用者は減っていますが、同時に医療機関受診者は増えています。			利用者のニーズに合わせ、集団または個別のどちらかで、定期的な健診とフッ素塗布が実施できるよう、啓発内容や時期を工夫していきます。			

課名		商工観光課						
3	取組内容・方針	企業アンケートに健康づくりに関する取組の項目を追加し、研修会や健康に関する情報提供・啓発活動を実施していきます。						
	指標	企業アンケートの実施回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	1回	1回	1回	1回	1回	1回
実績		1回	1回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	企業アンケートを実施しました。	企業の方が出前行政講座などの健康づくりの事業を会社内で実施していただけるよう質問内容の見直しを行いました。			継続して実施します。			

課名		地域支援課						
4	取組内容・方針	健康づくり推進委員が地域で行う8020推進活動がコミュニティ協議会の活動において円滑に行えるよう支援をします。						
	指標	8020推進活動を円滑に行えるよう支援した地区数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	11地区	11地区	11地区	11地区	11地区	11地区
実績		11地区	11地区					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	健康づくり推進委員が、10地区の地区センター祭りにて、健康チェックと歯科保健の啓発グッズ等を配布できるよう支援をしました。（町部地区は独自で8020ミニ講座を実施しました）	全地区（当初計画のない町部地区を除く）で地区センター祭りの開催ができました。			健康づくり推進委員が8020運動を円滑に行えるよう、継続して各地区の地区センター祭り等の支援を行います。			

課名		長寿介護課						
5	取組内容・方針	歯科衛生士による歯と口の健康教室を地域の高齢者サロン等で開催したり、市が行う介護予防教室で講座の内容にオーラルフレイル予防についてや健口体操を取入れていきます。また、介護予防支援対象者に口腔機能向上のためのパンフレットを配布します。						
	指標	地域の高齢者サロン等での、歯と口の健康教室の実施回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	6回	6回	6回	6回	6回	6回
実績		6回	6回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	地域サロンにおいて、歯科衛生士によるオーラルフレイル予防についての健康教室を6回実施しました。出前行政講座や介護予防教室を83回、延1,118人に対し開催しました。その中で高齢者の医療と介護予防の一体的実施事業で作成したチラシを配布し、口の不安や予防法等の内容を含む菊川市の高齢者の健康課題の啓発や講話を行いました。また、歯科衛生士を講師とし「口」をテーマとしたフレイル予防教室を2月に開催し22人参加しました。	オーラルフレイルについては、運動による介護予防に比べ地域活動や市民の意識が低いと感じます。市民の関心が高い運動をテーマとした介護予防の講座の中でも口の健康についての知識を普及し、市民の関心を高めるよう取り組んでいく必要があります。			次年度以降も引き続き、出前行政講座や介護予防教室等での周知啓発のほか、歯科衛生士等の専門職と連携し、地域サロンでの健康教室やフレイル予防教室を開催していきます。			

課名		健康づくり課						
6	取組内容・方針	8020研修を実施し、8020推進委員を養成します。また、各地区で8020推進活動を実施することで幅広い年代に啓発を行います。						
	指標	8020推進委員研修会の開催						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	1回	1回	1回	1回	1回	1回
実績		2回	1回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	6月に8020研修会を1回開催しました。(参加者20人)また、健康づくり推進委員が1自治会で歯の健康に関する講座を開催しました。	予定通りに研修会を実施することができました。			次年度も引き続き同様の取り組みを実施していきます。			

行政の取り組み③	永久歯が生えそろう中学生までのフッ化物利用（歯科健診・歯科保健指導を含む）の機会を提供します。
----------	---

課名		学校教育課						
1	取組内容・方針	菊川市内9校で小学生フッ素塗布事業について周知を行う。永久歯が生えそろう中学生までのフッ化物利用（歯科健診・歯科保健指導を含む）の機会を通じて、子供たちの歯と口の健康を守ります。						
	指標	小学生フッ素塗布事業について周知を行った学校数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	9校	9校	9校	9校	9校	9校
実績		9校	9校					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	菊川市内9校で小学生フッ素塗布事業について周知を行いました。	歯科健診や保健の授業を通じて、子どもたちの歯と口の健康についての指導を行い小学生フッ素塗布事業について周知に努めました。			今後も、学校の教育課程を通して、児童生徒の健康教育を推進していきます。			

課名		こども政策課						
2	取組内容・方針	歯科検診を実施し、乳幼児に歯磨きをする習慣を身につけたり、歯の大切さについて家庭へ通信を発行し、啓発していきます。						
	指標	歯の大切さについての通信発行数 市内園（保育園・幼稚園・認定こども園）						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	1回	1回	1回	1回	1回	1回
実績		1回	1回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	歯科検診等で、歯の大切さを園児に話をしたり、保護者へ通信を発行しました。	園児が虫歯にならないような意識をもてるようになり、給食後等に、自分から歯を磨いたり、うがいをしたりすることが増えました。			歯の大切さを知らせることで、歯磨きが習慣化するよう、引き続き実施していきます。			

課名		子育て応援課						
3	取組内容・方針	幼児健診における歯科健診及びフッ素塗布、認定こども園等におけるフッ素洗口事業を実施します。また、小学生対象としたフッ素塗布事業を実施し、歯科保健対策を推進します。						
	指標	小学生を対象としたフッ素塗布事業の実施回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	8回	6回	6回	6回	6回	6回
実績		6回	8回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	学校を通し希望調査を実施し、1回目を6月から7月に4回、2回目を11月から12月に4回行いました。合計1,498人が利用し、同時に啓発資料も配布しました。	計画通りに実施ができました。学童フッ素塗布の利用者は減っていますが、同時に医療機関受診者は増えています。			利用者のニーズに合わせ、集団または個別のどちらかで、定期的な健診とフッ素塗布が実施できるよう、啓発内容や時期を工夫していきます。			

行政の取り組み④	かかりつけ歯科医を持ち、定期的な歯科健診の普及を図ります。
----------	-------------------------------

課名		長寿介護課						
1	取組内容・方針	市が行う介護予防教室や出前行政講座（フレイル予防関連の講座）において、かかりつけ歯科医や定期的な歯科健診について普及を図ります。						
	指標	フレイル予防関連の出前行政講座や介護予防教室の実施回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	80回	80回	80回	80回	80回	80回
実績		54回	83回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	地域サロンにおいて、歯科衛生士によるオーラルフレイル予防についての健康教室を6回実施しました。 出前行政講座や介護予防教室を83回、延1,118人に対し開催しました。その中で高齢者の医療と介護予防の一体的実施事業で作成したチラシを配布し、口の不安や予防法等の内容を含む菊川市の高齢者の健康課題の啓発や講話を行いました。 また、歯科衛生士を講師とし「口」をテーマとしたフレイル予防教室を2月に開催し、22人参加しました。	オーラルフレイルについては、運動による介護予防に比べ地域活動や市民の意識が低いと感じます。市民の関心が高い運動をテーマとした介護予防の講座の中でも口の健康についての知識を普及し、市民の関心を高めるよう取り組んでいく必要があります。			次年度以降も引き続き、出前行政講座や介護予防教室等での周知啓発のほか、歯科衛生士等の専門職と連携し、地域サロンでの健康教室やフレイル予防教室を開催していきます。			

課名		健康づくり課						
2	取組内容・方針	歯と口の健康週間において、歯科保健の啓発と共にかかりつけ医を持つこと、定期的に健診を受けることについて啓発を実施します。						
	指標	歯と口の健康週間における啓発コーナーの設置						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	2か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所
実績		-	3か所					
評価		-	◎					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	6月の歯と口の健康週間に合わせ、図書館2カ所、プラザけやきで歯に関する健康の啓発コーナーを設置しました。	令和6年度、初めて啓発コーナーを設置しました。歯周病、歯や口のセルフケア・プロケアなどについての掲示や自由配架のリーフレット等を置くことで啓発ができました。			令和6年度同様に取り組みます。			

行政の取り組み⑤	歯周病が全身に及ぼす影響について知識の普及を図るとともに、生活習慣病予防としての歯周病対策に取り組みます。
----------	---

課名		健康づくり課						
1	取組内容・方針	歯周病検診の周知等の機会をとらえ、歯周病に関する情報提供・情報発信を実施します。						
	指標	歯科保健に関する情報発信回数						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	2回	2回	2回	2回	2回	2回
実績		2回	2回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	歯周病検診の開始、終了時の2回SNSで受診勧奨を実施しました。	オーラルフレイルについては、運動による介護予防に比べ地域活動や市民の意識が低いと感じます。市民の関心が高い運動をテーマとした介護予防の講座の中でも口の健康についての知識を普及し、市民の関心を高めるよう取り組んでいく必要があります。			歯周病検診のタイミングでSNS配信を実施、また受診票における歯科保健情報掲載を実施します。			

行政の取り組み⑥	8020推進員を育成し、歯や口の健康づくり活動を支援します。
----------	--------------------------------

課名		健康づくり課						
1	取組内容・方針	県歯科医師会に依頼して市内歯科医師による8020研修を実施し、8020推進委員を養成します。また、各地区で8020推進活動を実施することで幅広い年代に啓発を行います。						
	指標	8020推進委員研修会の開催						
年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標		-	1回	1回	1回	1回	1回	1回
実績		2回	1回					
評価		-	○					
方向性		-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	6月に8020研修会を1回開催しました。（参加者20人）、また、健康づくり推進委員の自治会活動で歯の健康に関する講座を1回開催しました。	予定通りに研修会を実施することができました。			次年度も引き続き同様の取り組みを実施します。			